



かもめだより

～ ONE ROOF ～

「大きなおうち」を受け継ぎながら、子どもたちも職員も地域の皆さんも、みんながひとつ屋根の下で笑い、ひとつになり、そして成長して、未来を作り出す力を育んでいこうという思いを込めています。

江東区白河かもめ保育園
江東区白河 1-5-1-101
TEL 03-3643-7671
<http://shirakawakamome.com>

令和2年7月1日発行
園長 原 麻美子

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、登園自粛を行っておりましたが、ようやく7月より通常保育が始まります。保護者の皆さまにとっても過去に経験がないことであり、人との接触機会を極力減らすなど、普段の生活自体にも大きな影響を及ぼすものであったことから、この自粛期間は心身ともに本当にお疲れになったことと思います。子ども達が園生活のリズムに慣れ、仲良く元気に楽しく過ごし、遊びを通して学びあい、協力しあい、豊かな体験が送れるようにと願っています。

今後の教育保育においても手洗い、除菌、消毒をはじめ、子ども達にとっても保護者の方にとっても安全・安心で過ごせる環境となるよう努めていきたいと思っております。

今までに経験のない事態ですが、園としても職員一同出来ることを行っていきます。また、新型コロナウイルスだけでなく、この時期特有の感染症や熱中症対策など、子ども達の健康管理、安全対策には十分気を付けていきたいと考えております。引き続きご協力をお願いいたします。

～保護者のみなさまとの心の距離を近くに～

大切なお子様の成長を、保護者の方々と担任と共に語り合う「個人面談」を実施致します。3密を避け、ソーシャルディスタンスに配慮し、面談毎に机と椅子の消毒を行います。

面談をご希望の保護者の方は、7月6日(月)より、クラス前扉に日程表を掲示致しますので、送迎時にお名前をご記入ください。その際、筆記具をご持参下さい。(共有を避けるため)

尚、別日をご希望の方は、お電話にてお問合せ下さい。

面談期間は、学年によって異なりますが、令和2年7月10日金曜日から25日土曜日の20分間を予定しております。

今月の予定・お知らせ

日	曜	内容	対象
1～7	水～火	七夕 week	全園児
8・9	水・木	身体計測	全園児
15	水	0歳児健診	0歳児クラス
20	月	避難訓練	全園児
29	水	WEB造形	5歳児

・7月6日(月)より各クラスで受け入れ、引き渡しを行います。7月4日(土)までは、6月同様玄関で対応いたしますので、ご協力お願い致します。(詳細につきましては、後日別紙にてお伝えさせていただきます。)

・卒園児交流会は、今年度は中止とさせていただきます。

今後の行事・特別活動について

江東区より、3密（密閉・密集・密接）状態が予想される行事は、内容を精査し中止または各園の安全性を確保し実施可能と通知がありました。以下の行事・特別活動について、一律に中止するのではなく、日常の保育活動で出来る限りの配慮をし、実施できるよう努めていきたいと思ひます。

少しでも楽しみが増えるよう保育活動の充実、保護者の皆様への発信やコミュニケーションツールを工夫してまいります。ご理解、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

<行事>

行事名	精査内容	今後の取り組み
運動会	江東区の指導により、こどもが密集する運動や、近距離で接触する場面が多いこと、保護者や不特定多数の方の観覧により密集状態となってしまうことが考えられることから、中止させていただきます。	10月を運動会月間とし、園内で取り組む、運動遊びをkindyのクラス投稿や写真の掲示などでお知らせするなど工夫してまいります。
夏祭り	例年、園内にブースを用意し、親子で参加していただいていたましたが、密集・密接状態が予想されるため、中止させていただきます。	7月を夏祭り月間として、夏の遊びを楽しみます。kindyのクラス投稿や写真の掲示などでお知らせするなど工夫してまいります。
誕生会	従来よりお子様の誕生日に保護者の保育参加を受入れ、全園児と一緒に祝いする方式を実施していましたが、今年度は中止させていただきます。	クラスごとに誕生日に誕生児のお祝いをします。
七夕お楽しみ会	七夕の由来を知り、お楽しみを観劇し、誕生児のお祝いを行っていましたが、今年度は合同で実施する方式を中止させていただきます。	七夕 week として、七夕行事に親しめるよう、制作や歌・遊戯を通して楽しんでいきたいと思ひます。
プール	江東区の指導により、一定の残留塩素濃度を保つことや水質を維持することが困難であることから、プール遊びは、中止させていただきます。	子どもの体調管理をし、熱中症予防に留意しながら、水遊びとシャワーを中心に過ごしていきたいと思ひます。 十分な感染予防を心掛け、過ごしてまいります。

<特別活動>

スポーツプロジェクト・異文化交流・体育指導・造形・お茶会・木工教室等の講師による活動

[1] 園内での活動の配慮事項

- ・空調を活用しながら換気ができる空間であること
- ・20名以内で行うこと
- ・道具、遊具、教材はなるべく共有しないこと
- ・講師、保育教諭の話を聞く場面や活動時には1人ひとりの間隔にゆとりをもって、座れるようになるべく対面にならず、設定すること
- ・講師が来園する際には、講師の健康面の確認も必ず行う

[2] 園外施設を活用したものは中止とします。

例：スポーツプロジェクトの活動でスポーツセンターを借りて実施する等



おひさまが気持ちいいね！

梅雨になり、雨が降る季節になりましたが、束の間の晴れ間にバギーで園庭に出たり、テラスで日光浴をしたりして過ごしました。

たくさんの葉が生い茂るこの季節には、園庭の木にはたくさんの実がなっています。杏の木々から実を見つけると、“これはなあに？”というようにじっと見つめています。保育者から「あまいにおいがするよ」と声を掛けられると、においをかぎ、興味を示していました。



バギーに乗って園庭に出ると、たくさんの年上の友だちが「みてみて！」と園庭で見つけた宝物を見せてくれています。

テラスでは、“おねえさん（おにいさん）から「一緒に遊ぼう」と、優しく玩具を渡してもらい、“いっしょだ！”と、嬉しそうな笑顔を見せていました。日々過ごす中で、様々な年齢の友だちとの関わりを楽しんでいます。



いない、いない、ばあ！

保育者や友だちと一緒に、いない、いない、ばあを楽しんでいます。保育室にあるトンネルでは、向かう先に友だちの顔が見えると、“あ！いた！”と満面の笑みを見せながらトンネルの中に這い這いで入っていきます。出た先で、「あーあ！“みつけたよ！””というように、嬉しそうに話し掛けています。トンネルの先にいた友だちも“みつかっちゃった！”と少し照れたような笑顔を見せて楽しんでいました。

また、保育者が顔の高さに持った布を「いないない…、ばあ！」で下ろすと、声をあげながら笑っています。繰り返し楽しむことで、そのリズムがわかり、“まだかな、まだかな”とワクワクした表情を見せていました。保育者や友だちとの触れ合い、日々の遊びを一緒に楽しんでいきたいと思えます！



ねらい

- 十分な休息を取り、夏の時期を快適に過ごせるようにする。
- 保育士等に見守られる中、好きな遊びを見つけて遊ぶ。



お楽しみ

- マットやトンネルで体をたくさん動かして遊ぼう！
- 沐浴でたくさんかいた汗を気持ちよく流そう！
- 季節の草花に触れてみよう！



発見がいっぱい！



梅雨に入ると、園庭に咲いていた梅の花や杏の花が実になり地面に落ちるようになってきました。それに気がついた子どもたちは、「あ！みてー！」と拾った実を保育者に見せています。保育者が実を割れ目から裂いて中身を見せると、指で感触を確かめ、鼻を近づけて匂いを嗅いでいました。じっくり観察した後、種に気がつく指差し「あ！こえなに？（これなに？）」と新たに発見をする姿もありました。また蝶々やダンゴムシ、アリなどの生き物にも興味を示し、たくさん採れた梅や杏の実をアリに分け与える等、子どもたちの優しさも見られました。

また、夏を目前にかもめファームでは幼児のお兄さんお姉さんが夏野菜に水をやりをして、育てています。その姿を見て以来、ほぼ毎日「（水やり）やりたい！」と積極的に水やりをお手伝いしています。水やりをしながら、トマトの色の変化に気づいたり、ナスの茎が濃い紫色になっている事に気づいたり、子どもたち自身がたくさんの発見をしていました。



ごしごし…あわわ～



園庭から室内に戻った際には、石鹸を付けて手を洗っています。保育者が手を洗う様子を見ながら、「こう？」と真剣な表情を見せたり、「ごしごし！」と張り切って洗う姿を見せています。爪の間の洗浄は、指を曲げて手の平をこすって汚れを落とす際、保育者が「クマさんの手にするんだよ」と手本を見せると少し難しそうにしながらも、すぐに慣れ「クマちゃんので～！」と爪を立てて楽しそうに洗っていました。

最後には保育者が落とし切れていないところはないかを確認し、「ピカピカになったね！」と気持ち良さを感じられるようにしています。引き続き、楽しみながら手洗いをして清潔に過ごせるようにしていきます。



ねらい

- ・暑い夏の日を、健康に過ごせるようにする。
- ・保育士等に見守られる中、身の回りのことを行おうとする。

お楽しみ

- ・シャワーを浴びて快適に過ごそう！
- ・色々な感触を楽しもう。（泥・氷・野菜スタンプ）



先月の様子

～紫陽花を作ろう～

でんぷん糊を使って紫陽花の制作を行いました。少人数ずつ行い、丁寧に制作のやり方や糊の使い方を伝えました。保育者が「糊は一本指でつけるんだよ。」「糊はありさんのご飯くらいの量を使うよ。」と伝えると、保育者の真似をして「このゆび！」と人差し指を見せたり、「ありさんのごはんはこのくらい？」と実際に糊を取って確認したりして、初めての糊貼りの制作に夢中になっていました。完成すると「みて！おはながいっぱいさいた。」「きれいだね。」と子どもたち同士で作った紫陽花の花を見せ合っていました。



～テラスでピクニック～



気温が高く、園庭が少し暑かったのでテラスにシートを敷き、そこへままごとの皿やコップ、チェーンリング等を運び出しみんなでピクニックごっこをしました。始めは数名で遊んでいましたが、「なにやってるの？」と段々と人が集まり、「じゃあジュースもってくるね！」「いまごはんつくってくる！」と沢山のご飯や飲み物が用意され、とても賑やかなピクニックになりました。ピクニックごっこが楽しかったようでその後も毎日室内でピクニックごっこが開催され、布をシートに見立てて床に敷いたり、赤ちゃんの人形を椅子に座らせ、赤ちゃん用のご飯を作ってあげたりと自分たちで工夫して室内でもピクニックを楽しんでいました。

～まる・さんかく・しかく～

形の絵本に興味を持ち、「これよんで！」と保育者に読み聞かせをしてもらい楽しんでいます。特に保育者がオリジナルで作った「かたちむし」という絵本は子どもたちに大人気で、みんなで「しかくあった！」「ここにまるがあるよ！」と言いながら形探しをしていました。楽しみながら形や色に親しめるよう今後も様々な遊びを取り入れていきたいと思えます。



～新しく金魚が仲間入り～

ひよこ組で新しく金魚を飼い始めました！保育者が「今日お魚さんがひよこ組にくるんだよ！」と伝えると「おさかなさんたべられるの？」と“くすっ”としてしまう驚きの質問が飛び出しました。「ひよこ組の新しいお友だちだよ。」と伝えると「おともだちか！やったー！」「みて。ここにいるよ！」とみんなで覗き込み、興味津々に観察していました。



ねらい

- ・休息を十分に取り、暑い時期を健康で快適に過ごせるようにする。
- ・安定した生活リズムの中で、保育士等に援助してもらおう中、食事・排泄・睡眠・着脱ができるようになる。
- ・戸外に出て、自然に触れたり体をたくさん動かして遊ぶ。

お楽しみ

- ・夏の伝統行事に親しもう！（七夕、夏祭り等）
- ・感触遊びをして楽しもう！（寒天、氷、色水遊び等）
- ・絵の具を使って、制作を楽しもう！（野菜スタンプ、タンポ等）



先月の様子

～雨の日散歩～



梅雨を迎え、徐々に雨の日が増えてきました。大人にとっては憂鬱な雨ですが、子どもたちは雨の日も元気いっぱい！雨の降る園庭を探索する、『雨の日散歩』に行ってきました。

普段はゆっくりと身支度をする子も、「雨やんじゃう!?!」「早く行きたい!」と、すばやくかっぱを着たり靴下を履いたりする姿がありました。準備が出来たらみんなで園庭へいざ出発！雨で濡れたアジサイを見つけたり、濡れた遊具を触ってみたり、雨の日にしか見る事の出来ない風景を楽しむ子どもたち。途中で水たまりをみて、「あわでてるよ!」「あっちの水たまりにもあわ、あるかな?」と目をキラキラさせながら次へ、また次へと水たまりをのぞきこんでいました。

園庭を探索していると、雨粒の降る音に耳を澄ませて聞く子がいました。その子につられてみんなで耳を澄ませてみると…「ポチャポチャって聞こえる!」「パシャって聞こえるよ!」と子どもたち一人ひとり感じる音が違うことにも気づき、お友だちと聞こえる音を共有して、嬉しくなったり驚いたりする子どもたちでした。『雨の日散歩』に出掛けて、雨ならではの楽しい発見がたくさんあったようです。



～時の記念日～



6月10日の時の記念日にちなんで、様々な形で時間や数字に触れる活動を行い、時間の大切さや正しい時計の読み方を伝えています。子どもたちが日常生活の中で時間や数字に関心を持てるようになり、「今は〇〇する時間だ!」「長い針が12の時にお昼だよね!」と友だちと確認しながら過ごす姿もありました。

花組は、活動ボードで1日の予定を伝えると、「今は何時?」「何(数字)になったら外出るの?」と、時間や数字に関心を持つ姿がみられました。

星組は、6月の制作「かたつむり時計」を作るときに、時間の大切さを話したことで、より時間を意識して動けるようになってきています。

月組は、「時間」について考えました。短針と長針がどこの数字にあるのか等を見て、「今は3時だね!」と時間の読み方に興味を持って取り組んでいました。

時の記念日に親しみを持ちながら、時間や数字のことを考える良い機会となりました。

～かもめには自然がいっぱい～

かもめファームでは、夏野菜を育てています。野菜に水をあげたり観察したりして、楽しむ姿がありました。観察していると、「きゅうりが出来てる!」「トマトがいっぱいあるよ!」と、実がついていることに気付いた子どもたち。「収穫しよう!」と、はさみとボウルをくまさんキッチンの先生から借りて収穫を始めました。きゅうりにはなかなか刃が入らず、「こうすればいいかな?」と友だちと相談しながら試行錯誤し、なんとか切ることができました。収穫した野菜を見て、「おっきいね!」「いっぱい獲れたね!」と収穫できた喜びや、気づいたことをお友だちと伝え合っています。

収穫した野菜は、くまさんキッチンの先生と相談しながら食べ方を子どもたちと一緒に考えていきたいと思っています。



園庭の植木鉢に蝶々の幼虫がいたことに気づき、虫かごに移して飼育に挑戦しました。友だちと一緒に図鑑でお世話の仕方を調べ、えさの葉っぱを毎日取り換えたり、木の枝を入れて過ごしやすいようにしたことで、さなぎまで成長しました。成虫になるまで毎日虫かごを見て、「ちょうになってる!」と蝶々になったことに気付くと興奮気味に話していました。そして、みんなで園庭まで虫かごを持っていき、「元気でね!」と嬉しそうに見送る姿がありました。



★7月のねらい★



- ・快適な環境の中、夏を健康に過ごせるようにする。
- ・自分の好きな遊びを十分に楽しみながら、友だちとの関わりを楽しむ。



- ・身の回りの事を進んで行おうとする。
- ・水、氷、泥など夏ならではの様々な感触遊びを楽しむ。



- ・身の回りの事を自ら進んで丁寧に行おうとする。
- ・友だちと一緒に夏ならではの遊びに取り組み、工夫したり試したりして遊ぶ。

★お楽しみ★

- ★ 様々な活動を通して、七夕の由来を知ろう!
- ★ 夏ならではのあそびを楽しもう!
- ★ 夏野菜を収穫しよう!



保健

園に元気な声に戻ってきました！あっという間に季節も移ろい、梅雨があけたら暑い夏がやってきます。新型コロナウイルスの対策が続く中で迎える今年の夏は、活動自粛に伴い、室内にすることが増え、運動不足や喉の渇きに気づかず熱中症になるリスクがいつも以上に高まっています。例年以上に注意をし、無理のないように、元気に夏を乗り切りましょう！！



今月の予定

身体測定	8、9日
0歳児健診	15日

健康教育～新型コロナウイルス感染症の話～

コロナで自粛休みの間、どんな気持ちだったか聞いたり、そもそもコロナとは何なのか、また園での『新しい生活様式』について話しました。「なったらたいへん！」など知っていることを教えてくださいました。手洗いや食事時の約束など、徐々に身につけていきます。コロナに負けないように、今後も続けていきましょう！



健康教育～歯の話～



6月4日『むし歯の日』にちなみ、歯の健康教育を行いました。むし歯の紙芝居を、興味津々に見ていたり、「ぼくの歯、どう？」と口を大きく開けて見せてくれました。歯科検診も終わり、普段の歯磨き習慣や自分の歯について興味を持つ機会になったのではと思います。



夏は特に注意！！



乳幼児の不慮の事故で2番目に多い溺水。溺れた状態を理解できず、もしくは呼吸に精一杯で声を出す余裕もなく、静かに沈みます。水位5cmでも溺れます。脱衣所にタオルを取りに行くだけのわずかな時間であっても、1分あれば事故は起こりえます。夏はお風呂場やビニールプールで水遊びをする機会が増えると思いますが、水を溜めたままにしたり、その場に子どもだけを残すことは絶対にやめましょう。大人がそばにいて目を離さないようにしてください。



虫が増える季節です。毎年虫さされによるかゆみや、悪化してとびひを起こす子もいるのではないのでしょうか。虫さされの多くは自然に治るものです。しかし、子どもの場合は特に大きく腫れたり、引っ掻いて感染を起こしたりします。とびひは自分だけでなく、家族やお友だちにもうつります。早めの治療をおすすめします。



もしもなってしまったら…

- 爪は短く切り、ひっかきによる感染拡大予防しましょう。
- 傷が乾くまで、浴槽やプールに入るのを控え、シャワーで洗い清潔を保ちましょう。
- ジュクジュクしているときは、ガーゼなどで保護し接触しないようにしましょう。
- 浸出液の多いときは、出席を控えることが望ましいです。

～改訂版保育所における感染症ガイドラインより～

調理



夏の暑さに負けないために



◎水分をこまめに補給しましょう

子どもは、大人に比べて新陳代謝が活発です。そのため、熱中症や脱水症状にかかりやすいです。また、言葉で状態をうまく伝えられないため、大人がしっかり観察することが大切です。喉の渇きを感じる前の「**早め・こまめ**」の水分補給を心掛けましょう。喉が渇いた時には、すでに脱水が始まっています。少ない量でもこまめに水分をとるようにしましょう。外出や就寝前は、コップ1杯の水分を補給するとよいでしょう。

◎夏野菜を食べよう

夏の旬の野菜には、水分が多く含まれています。野菜や果物からは、水分だけでなく汗で失われたミネラルも補うことができます。過剰な摂取に気を付けながら、食事に取り入れてみましょう。

◎栄養バランスのいい食事をとりましょう

食事は、私たちが生活する上で毎日繰り返される大切なものです。大人も子どもも健やかな心身のためにご家庭でも「まごはやさしい」を取り入れてみてはいかがでしょうか？「まごはやさしい」とは、健康な食生活に役立つ和の食材の最初の文字を覚えやすく言い変えたものです。どれも簡単に手に入る優れた栄養素を備えた昔からある食材ばかりです。

ま…豆類	<u>生活習慣病予防</u>	「畑の肉」といわれる大豆は良質なタンパク質、ミネラルが豊富	
ご…ごま	<u>コレステロールダウン</u>	タンパク質、脂質、ミネラルが豊富	
は…わかめ	<u>老化予防</u>	各種ミネラルをバランスよく含み、 新陳代謝を活発にして体の抵抗力を高める	
や…野菜	<u>皮膚や粘膜の抵抗力強化</u>	人参に含まれるβカロテンは体内で必要な分だけビタミンAに変わり、抵抗力を維持する	
さ…魚	<u>疲労回復</u>	鰵は、DHAやEPA、タウリンが豊富で血中のコレステロールを減らし疲労回復の効果がある	
し…しいたけ	<u>骨を丈夫にする</u>	しいたけ(キノコ類)は、カルシウムの吸収を助ける ビタミンDが豊富	
い…いも	<u>美容効果</u>	ビタミンCビタミンEが豊富で美肌作りに最適	

7月7日『七夕』



七夕には、そうめんを食べる風習があります。食事にそうめんを出す場合、お子さんと一緒に具材の飾りつけをしてみتهいかがでしょうか？にんじんやチーズなどを星形にぬいたり、オクラを飾ったりすることで、天の川ようになります。かき氷のシロップでゼリーを作り、アラザンを飾った天の川ゼリー作りも手軽にできておすすめです。

7月のテーマ野菜『トマト』

トマトには、リコピンが豊富です。夏の疲れがたまった体を回復させてくれる効果があります。トマトが苦手なお子さんも多いかと思いますが、フルーツトマトであれば甘くて食べやすいため、ぜひ試してみتهいかがでしょうか。

